



書體の覆刻

小宮山博史

『日本の活字書体名作精選』

築地体初号仮名

築地体三十五ポイント仮名

築地体一号太仮名

築地体三号細仮名

築地体三号太仮名

江川活版三号行書仮名

築地体前期五号仮名

築地体後期五号仮名

築地活文舎五号仮名

書体の覆刻

『日本の活字書体名作精選』の制作にまつわることなど

今回は今までとはすこし趣きを変えて『日本の活字書体名作精選』にまつわる話題をお話したいと思います。

覆刻を担当した者にとって、それらの書体が多くの方々に好意をもって迎えられる、デザインや編集の現場でたえず使っていたことができることも嬉しいことなのです。活字や写植の時代そして今のデジタルフォントの時代を通して多くの書体が覆刻され、改刻され、あるいは新刻されてきました。制作者の想いとは裏腹に後々まで命長らえる書体というものは全体のほんの一部にすぎません。また発表時ではやされながらいつのまにか記憶の外に追いやられ、忘れ去られた書体も目に付きます。しかし一度でも表舞台に立てたらむしろ僥倖で、残念ながら書体の多くは一度も陽の目を見ることなく消えていく運命のように思われてなりません。

覆刻には 書体文化の再確認と先人達への敬意が なくてはならない

本業がタイプデザインであって、日本の活字書体史を少しばかりかじった者としては、長い時間文字印刷を支えてきた金属活字の中から、今は消え去ってしまった書体をもう一度評価しなおし、現在のタイポグラフィの現場に再投入できるものはできるだけ誠意を持って改刻・覆刻を進めるべきではないかと考えています。日本のタイポグラフィをより豊かにすることが可能になるのは言うまでもありませんが、それ以外に私にはこれがあることも重要だと思っております。日本の精神・文化・技術を支え続けている活字書体の改良に生涯をかけ、苦勞された無名・無冠の先人種字彫刻師達を記録し、後世に伝えることができるのではないかとこのことなのです。

「書体は水や空気のようにであれ」とよく言われます。基本書体である明朝体を念頭に置いた表現ですが、水や空気のように透明無色な書体がはたして存在するのでしょうか。試しに簡単な文章をお手元のすべての明朝体で組み分けてみたらいかがでしょうか。まさに百花撩乱という言葉がぴったりにです。「書は人なり」は毛筆書だけをさすのではなく、活字書体もまさにそのとおりなのです。コンセプトに合わせて字形を構成したとしても、細

かい部分の処理や解釈にデザイナーの個性がよく表現されていることがわかります。文章内容に合わせた書体の選択がタイポグラフィの基本であるのなら、手持ちの駒はできるだけ多いほうが良いのは言うまでもありません。それも具眼の士の批判に耐えられる高い品質の書体が数多く欲しいことになります。本来は漢字仮名の一書体の覆刻が理想なのですが、仮名セットだけのリリースにしたのは、漢字制作にかかる時間は膨大で早期の提供が見込めないこと、日本文における五〇パーセントを超える仮名使用量は、仮名を替えるだけで文章組版の雰囲気が大きく変化すること、そしてあまり知られていないことですが、金属活字史からみて漢字仮名が同一人物によって制作された例は案外少ないようです。漢字はこの彫り師、仮名はあの彫り師というように分業によっていました。ですから漢字と仮名の書風は異なって当たり前でした。またこれは極端な例ですが何種類かの仮名を混植して平気でした。太さ・大きさ・書風が違っていても意に介さないのでしょうかね。ちょっと驚きます。今はあたりまえのことと思っと思いますが、漢字と仮名を同一デザイナーがデザインするというのが一般的になったのは、写植の時代になってからではないでしょうか。

『日本の活字書体名作精選』はそのようなことを念頭に置いて選択された九書体で構成されています。この中には金属活字としてかろうじて命をながらえているもの、写植書体としてすでに覆刻されているもの、現在も新聞見出し用書体として使われているもの、またはその書体を原型として改刻・改変を施しているものなどがあります。今回の覆刻ではまずその書体のオリジナル（時代がたつと少しづつ字形が変化します）と思われる活字見本帳を探し、それを

元に原字を復元しています。ですから現行の他社当該書体と少し違った字形を認めることもあります。

この九書体については今までの連載の中にも記事として登場していますが、書体を選択するときにその書体の出自と特長について制作者側の知見も参考になると思われるので、重複を恐れず書いてみます。お付き合いください。

すべて一〇〇級

な

築地体初号仮名

な

築地体三十五ポイント仮名

な

築地体一号太仮名

な

築地体三号細仮名

な

築地体三号太仮名

な

江川活版三号行書仮名

な

築地体前期五号仮名

な

築地体後期五号仮名

な

築地活文舎五号仮名

◎組版仕様

書体=ヒラギノ明朝 Std W5 (漢字・欧文・アラビア数字)+築地体三十五ポイント仮名(仮名・約物、「日本の活字書体名作精選」より)

見出し=サイズ:60 級/本文=サイズ:16 級 字送り:20 齒 行送り:30 齒 1行:36 字詰ゆ・22 行

中見出し=サイズ:32 級 字送り:40 齒 行送り:58 齒

◎発行=大日本スクリーン製造株式会社 ◎デザイン=組版=向井裕一(約9pt)

(2005.03.18)

築地体初号仮名（すべて四〇級）

あめつちほしそらやまかはみねたにくもきりむろこけ

築地体三十五ポイント仮名

あめつちほしそらやまかはみねたにくもきりむろこけ

築地体一号太仮名

あめつちほしそらやまかはみねたにくもきりむろこけ

築地体三号細仮名

あめつちほしそらやまかはみねたにくもきりむろこけ

築地体三号太仮名

あめつちほしそらやまかはみねたにくもきりむろこけ

江川活版三号行書仮名

あめつちほしそらやまかはみねたにくもきりむろこけ

築地体前期五号仮名

あめつちほしそらやまかはみねたにくもきりむろこけ

築地体後期五号仮名

あめつちほしそらやまかはみねたにくもきりむろこけ

築地活文舎五号仮名

あめつちほしそらやまかはみねたにくもきりむろこけ

築地体初号仮名

ひと いぬ うへす 急ゆ わさる アメツチホシソラヤマカハ

築地体三十五ポイント仮名

ひと いぬ うへす 急ゆ わさる アメツチホシソラヤマカハ

築地体一号太仮名

ひと いぬ うへす 急ゆ わさる アメツチホシソラヤマカハ

築地体三号細仮名

ひと いぬ うへす 急ゆ わさる アメツチホシソラヤマカハ

築地体三号太仮名

ひと いぬ うへす 急ゆ わさる アメツチホシソラヤマカハ

江川活版三号行書仮名

ひと いぬ うへす 急ゆ わさる アメツチホシソラヤマカハ

築地体前期五号仮名

ひと いぬ うへす 急ゆ わさる アメツチホシソラヤマカハ

築地体後期五号仮名

ひと いぬ うへす 急ゆ わさる アメツチホシソラヤマカハ

築地活文舎五号仮名

ひと いぬ うへす 急ゆ わさる アメツチホシソラヤマカハ

『日本の活字書体名作精選』書体見本

築地体初号仮名

ミ
ネ
タ
ニ
ク
モ
キ
リ
ム
ロ
コ
ケ
ヒ
ト
イ
ヌ
ウ
ヘ
ス
エ
ユ
ワ
サ
ル

築地体三十五ポイント仮名

ミ
ネ
タ
ニ
ク
モ
キ
リ
ム
ロ
コ
ケ
ヒ
ト
イ
ヌ
ウ
ヘ
ス
エ
ユ
ワ
サ
ル

築地体一号太仮名

ミ
ネ
タ
ニ
ク
モ
キ
リ
ム
ロ
コ
ケ
ヒ
ト
イ
ヌ
ウ
ヘ
ス
エ
ユ
ワ
サ
ル

築地体三号細仮名

ミ
ネ
タ
ニ
ク
モ
キ
リ
ム
ロ
コ
ケ
ヒ
ト
イ
ヌ
ウ
ヘ
ス
エ
ユ
ワ
サ
ル

築地体三号太仮名

ミ
ネ
タ
ニ
ク
モ
キ
リ
ム
ロ
コ
ケ
ヒ
ト
イ
ヌ
ウ
ヘ
ス
エ
ユ
ワ
サ
ル

江川活版三号行書仮名

ミ
ネ
タ
ニ
ク
モ
キ
リ
ム
ロ
コ
ケ
ヒ
ト
イ
ヌ
ウ
ヘ
ス
エ
ユ
ワ
サ
ル

築地体前期五号仮名

ミ
ネ
タ
ニ
ク
モ
キ
リ
ム
ロ
コ
ケ
ヒ
ト
イ
ヌ
ウ
ヘ
ス
エ
ユ
ワ
サ
ル

築地体後期五号仮名

ミ
ネ
タ
ニ
ク
モ
キ
リ
ム
ロ
コ
ケ
ヒ
ト
イ
ヌ
ウ
ヘ
ス
エ
ユ
ワ
サ
ル

築地活文舎五号仮名

ミ
ネ
タ
ニ
ク
モ
キ
リ
ム
ロ
コ
ケ
ヒ
ト
イ
ヌ
ウ
ヘ
ス
エ
ユ
ワ
サ
ル

『日本の活字書体名作精選』書体見本

築地体初号仮名

オ
フ
セ
ヨ
エ
ノ
ヲ
ナ
レ
井
●
○
○
○
○
○
??
!!
??
!!!
◊
◊
◊
◊

築地体三十五ポイント仮名

オ
フ
セ
ヨ
エ
ノ
ヲ
ナ
レ
井
●
○
○
○
○
○
??
!!
??
!!!
◊
◊
◊
◊

築地体一号太仮名

オ
フ
セ
ヨ
エ
ノ
ヲ
ナ
レ
井
●
○
○
○
○
○
??
!!
??
!!!
◊
◊
◊
◊

築地体三号細仮名

オ
フ
セ
ヨ
エ
ノ
ヲ
ナ
レ
井
●
○
○
○
○
○
??
!!
??
!!!
◊
◊
◊
◊

築地体三号太仮名

オ
フ
セ
ヨ
エ
ノ
ヲ
ナ
レ
井
●
○
○
○
○
○
??
!!
??
!!!
◊
◊
◊
◊

江川活版三号行書仮名

オ
フ
セ
ヨ
エ
ノ
ヲ
ナ
レ
井
●
○
○
○
○
○
??
!!
??
!!!
◊
◊
◊
◊

築地体前期五号仮名

オ
フ
セ
ヨ
エ
ノ
ヲ
ナ
レ
井
●
○
○
○
○
○
??
!!
??
!!!
◊
◊
◊
◊

築地体後期五号仮名

オ
フ
セ
ヨ
エ
ノ
ヲ
ナ
レ
井
●
○
○
○
○
○
??
!!
??
!!!
◊
◊
◊
◊

築地活文舎五号仮名

オ
フ
セ
ヨ
エ
ノ
ヲ
ナ
レ
井
●
○
○
○
○
○
??
!!
??
!!!
◊
◊
◊
◊

